

令和6年5月吉日

関係各位

主催：(一社) 日本建設保全協会

後援：(公社) 土木学会

後援：(一社) 建設コンサルタンツ協会 九州支部

道路橋の長寿命化対策に関わる技術講習会

ご案内

私たちの生活の支えとなる様々な土木構造物は、当たりまえのように日常の中に存在していますが、その老朽化・劣化は確実に進み、早急な対策を必要としています。

このような昨今の状況を受けて、(一社)日本建設保全協会では、官公庁の技術職員の方や建設コンサルタントの土木技術者の方を対象に、道路橋の維持管理 また長寿命化対策をテーマとした技術講習会を開催いたします。

膨大な数におよぶこれら構造物を今後 どのように維持管理していくのか、構造物をどのように延命させていくのか、官・学・産それぞれからお招きした講師の方々より最近の維持管理政策の動向や、補修・補強に関する技術などについてご講演を頂きます。

ご多忙の折とは存じますが、是非ともご出席を賜りますようご案内申し上げます。

記

日 時： 令和6年7月19日(金曜日) 13:00~16:30 (受付開始 12:00)

場 所： 福岡県立ももち文化センター 大ホール

福岡市早良区百道2丁目3番15号

TEL 092-851-4511

定 員： 400名予定

※ 参加無料

※ 土木学会認定 CPD プログラム 【JSCE 24-0263 : 3.2 単位】

申込方法： 日本建設保全協会 ホームページからお申し込みいただけます

日本建設保全協会 URL https://www.hozen.gr.jp/lib/news/news_list.php

申込期日 7月4日(木曜日)



福岡 QRコード

【お知らせ】

* 周辺駐車場をご利用いただくか、公共交通機関にてお越しください

* 会場ホール及びフロアでの飲食はできません(但し、水分補給を除く)

* 応募多数の場合、調整のご相談をさせていただく場合がありますことをご了承ください

【お問い合わせ先】 一般社団法人 日本建設保全協会 本部事務局 083-927-4509 / info@hozen.gr.jp

福岡

『道路橋の長寿命化対策に関わる技術講習会』



主 催 一般社団法人 日本建設保全協会
後 援 公益社団法人 土木学会
後 援 一般社団法人 建設コンサルタンツ協会 九州支部
日 時 令和6年7月19日(金曜日) 13:00～16:30 (受付開始 12:00 から)
会 場 福岡県立ももち文化センター 大ホール
定 員 400名 予定

【土木学会 CPD 認定プログラム予定/JSCE24-0263:3.2 単位】

プ ロ グ ラ ム

(敬称略)

| | | |
|---|---------------------------------|-------------|
| 来賓挨拶 | | 13:00～13:10 |
| | 国土交通省 九州地方整備局 福岡国道事務所 所長 | 金井 仁志 |
| 第1部 「(仮題) 道路インフラの維持管理に関する最近の話題」 | | 13:10～13:40 |
| | 国土交通省 九州地方整備局 道路部 道路保全企画官 | 安仲 努 |
| 第2部 「道路橋 RC 床版の長寿命化対策工法について」 | | 13:40～14:20 |
| | 一般社団法人 日本建設保全協会 技術部長 | 宗 栄一 |
| 第3部 「コンクリート構造物のアクリルゴム系表面被覆材による劣化・剥落防止工法の事例」 | | 14:20～14:40 |
| | 株式会社 駒井ハルテック 工事本部橋梁補修更新部 開発商品課長 | 冬木 邦彦 |
| | ～ 休憩 ～ | |
| 第4部 「インフラ維持管理マネジメントの合理化・効率化のための技術開発」 | | 14:55～15:45 |
| | 城西大学 理事長・学長 | 藤野 陽三 |
| 第5部 「耐塩害性に優れた支承防錆塗装 (クリスタルゾーリエー工法) の紹介」 | | 15:45～16:00 |
| | HM PLAN 株式会社 代表取締役 | 湊 久幸 |
| 第6部 「コンクリート構造物の予防保全を踏まえた劣化対策」 | | 16:00～16:15 |
| | ポゾリスソリューションズ 株式会社 主査 | 小倉 竜一 |
| 第7部 「抜取り可能な接着系あと施工アンカーボルト (R アンカー) の紹介」 | | 16:15～16:30 |
| | 一般社団法人 日本建設保全協会 開発部長 | 三輪 浩二 |
| 閉会挨拶 | | ～16:30 |